

# 地域体験とは

高野山大学文学部教育学科

地域支援センター



# 地域体験の目的

知識・技能に加えて困難に負けない心や協働して完成させる力など教師として必要な資質・能力を育むことを目的としている。

- ・子どもたちが社会で活躍する未来は、生き方も仕事も多様化している。
- ・その子どもたちへの授業は指導書に書かれていることを伝えるだけで良いでしょうか？先生が体験をしたことを伝える言葉は具体的で説得力がある。
- ・マイスター（地域で活動されている様々な団体や方々）による現場体験の授業での、さまざまな体験は教師としての人間力を身につけさせてくれる。

# 授業のカリキュラムと構図



# 地域団体

## 農業・栽培体験

- NPO法人 里山ひだまりファーム（米作り）
- 富田林市農業公園サバーファーム（野菜・花）
- 和泉体験農園（野菜）
- 大阪府立花の文化園（花・施設運営）
- 河内長野市公園緑化協会（花）
- 山口果樹園（果物）



# 地域団体

地域活動・森林整備・林業・木工・文化活動・馬術

- 大阪府森林組合 河内長野市立林業総合センター  
木根館（林業・木工）
- 小山田小学校区まちづくり会（地域活動）
- NPO法人森林ボランティアトモロス（森林整備）
- 市立文化会館 ラブリーホール（文化活動）
- 株式会社 乗馬クラブ クレイン（馬術）



# 例えば馬術

馬に乗る技法を学ぶのではない。学ぶのは「馬育」

- 人と馬との関わりりの歴史、現代における馬の役割、馬という動物が持つ能力
- 人が馬に接する際の諸注意、馬に実際に触ってみよう
- 馬の世話（馬の1日を学ぶ、グルーミング体験）
- 馬具の装備、常歩で騎乗、調馬索での騎乗練習
- 騎乗、馬の健康診断、蹄鉄装着見学



# 例えば森林整備

## 大学に隣接する里山の整備

- 森林の現状と森林整備とは
- 森林作業の危険と安全対策
- 道具の使い方、手入れ方法
- 間伐一伐倒の基本作業
- SDGs 地球環境の持続と森林について学ぶ



# 地域体験の意義

今の子どもたちが社会で活躍する20年後の日本の社会は多様な柔軟に対応できる能力を身につけておかななくてはならない

さまざまな体験をすることで「非認知能力」の向上

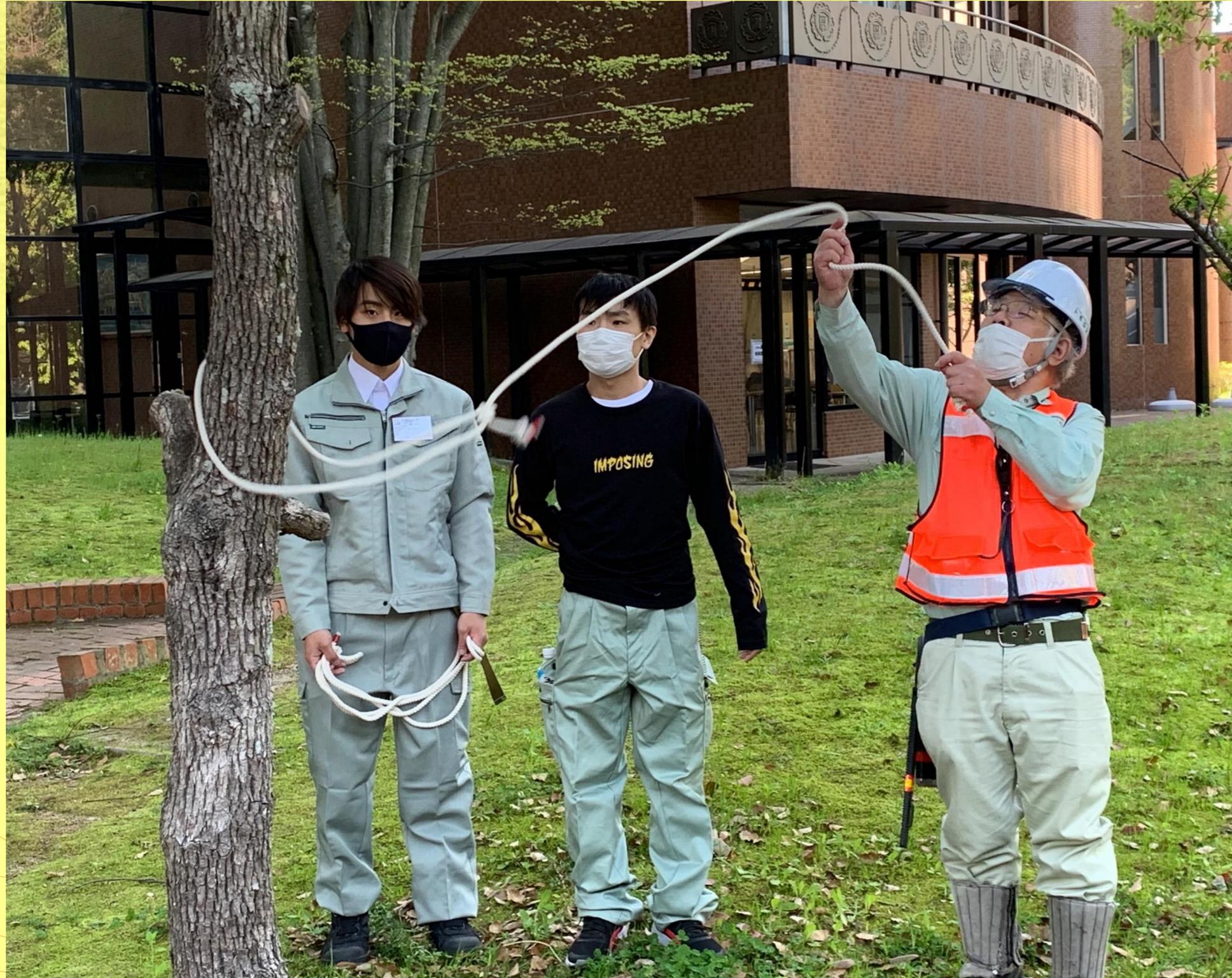
体験したことは「自分の言葉」で話せる

指導書を読むだけの授業では児童に伝わらない！

失敗することは財産！



# 森林整備



# 乗馬体験



# 里山米作り



# まちづくり会





子どもたちの笑顔が見られますように・・・